

# さっぽろしこうりつやかんちゅうがくせっちきほんけいかく あん 札幌市公立夜間中学設置基本計画（案）

## たい ごいけん がいよう さっぽろし かんが かた ぼん に対する御意見の概要と札幌市の考え方【ふりがな版】

さっぽろしこうりつやかんちゅうがくせっちきほんけいかく あん れいわ ねん がつ にち がつ にち  
札幌市公立夜間中学設置基本計画（案）について、令和3年2月4日から3月5日ま  
での約1か月間、市民の皆様から意見募集を実施いたしました。たくさんの御意見をいた  
だき、誠にありがとうございました。

いただきました御意見を参考に、基本計画案を一部修正するとともに、今後の詳細な  
検討に当たりまして、参考にさせていただきます。

また、本資料にて、いただいた全ての御意見の概要と、それに対する札幌市の考え方  
を御報告いたします。

なお、皆様からの御意見は、できるだけ趣旨に沿って取りまとめておりますが、同意と  
思われるものを一つにして、要約しておりますことを御了承願います。

今後とも札幌市の公立夜間中学に対しまして、御理解をいただきますとともに、  
御支援と御協力をお願いいたします。

### もくじ 【目次】

- いけんとう ぼしゅう  
1 意見等の募集について
- いけんとう けっか  
2 意見等の結果について
- かくしょう たい いけん がいよう たい さっぽろし かんが かた  
3 各章に対する意見の概要とそれに対する札幌市の考え方

れいわ ねん ねん がつ  
令和3年（2021年）3月

さっぽろしきょういくいんかい  
札幌市教育委員会

しせいとうしりょうばんごう  
市政等資料番号

01-S02-21-759

# 1 意見等の募集について

## (1) 募集期間

令和3年（2021年）2月4日（木）～令和3年（2021年）3月5日（金）

## (2) 募集内容

- 札幌市公立夜間中学設置基本計画（案）に対する意見
- 本基本計画（案）に基づき、令和4年4月に開校を予定している公立夜間中学の校名案

※計画に対する御意見と校名案のどちらか一方の提出でも可。

## (3) 募集方法

持参・郵送・ファックス、電子メール、札幌市ホームページの入力フォーム

## (4) 資料配布・閲覧場所

- 札幌市教育委員会学校教育推進課
- 札幌市役所2階 市政刊行物コーナー
- 各区役所総務企画課 広聴係
- 各まちづくりセンター
- 市立中央図書館・地区図書館
- 札幌市の公式ホームページ など

# 2 意見等の結果について

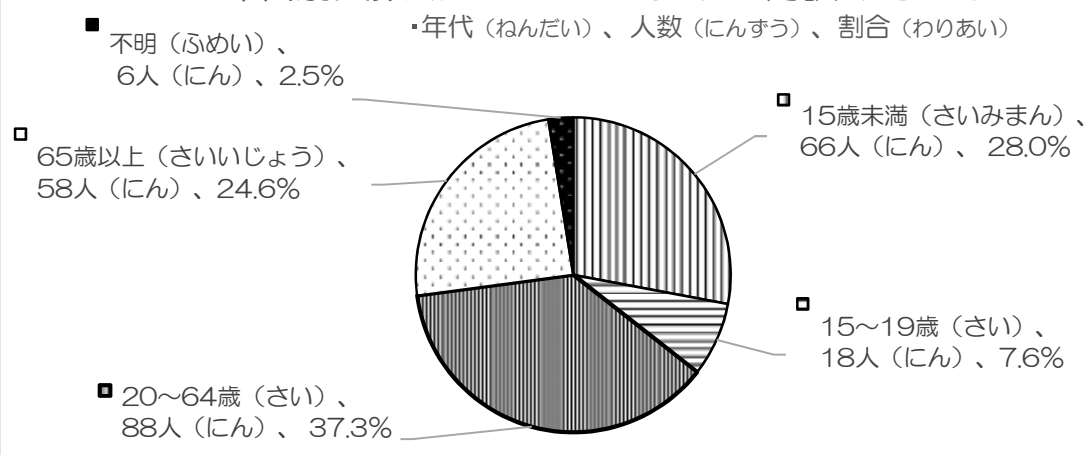
## (1) 意見提出者数・意見件数

意見提出者数	236人
意見件数	444件

## (2) 年代別内訳

年代	15歳未満	15～19歳	20～64歳	65歳以上	不明	合計
人数	66人	18人	88人	58人	6人	236人
件数	70件	25件	169件	169件	11件	444件

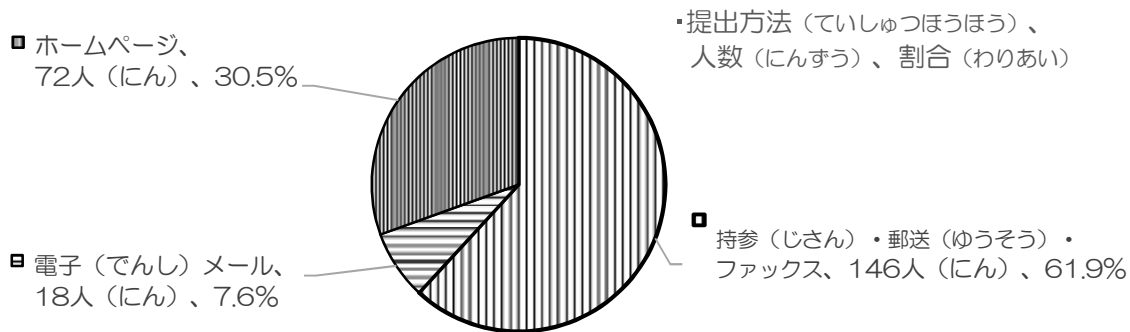
年代別人数（ねんだいべつにんすう）の内訳（うちわけ）



(3) 提出方法別内訳

意見提出方法	持参・郵送・ファックス	電子メール	ホームページ	合計
提出者数	146人	18人	72人	236人
構成比	61.9%	7.6%	30.5%	100.0%

提出方法別（ていしゅつほうほうべつ）の内訳（うちわけ）

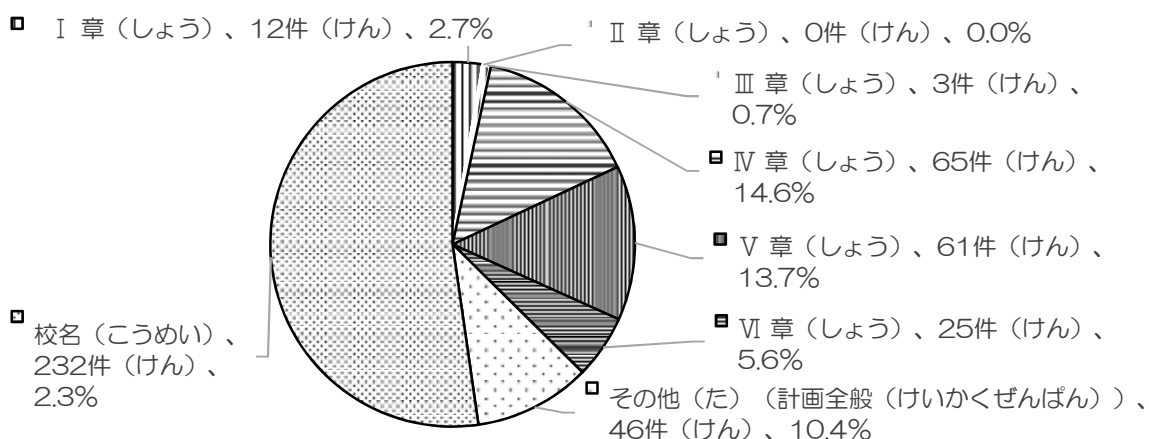


(4) 項目別内訳

項目	意見件数	構成比
I 章	12件	2.7%
II 章	0件	0.0%
III 章	3件	0.7%
IV 章	65件	14.6%
V 章	61件	13.7%
VI 章	25件	5.6%
その他（計画全般）	46件	10.4%
校名	232件	52.3%
合計	444件	100.0%

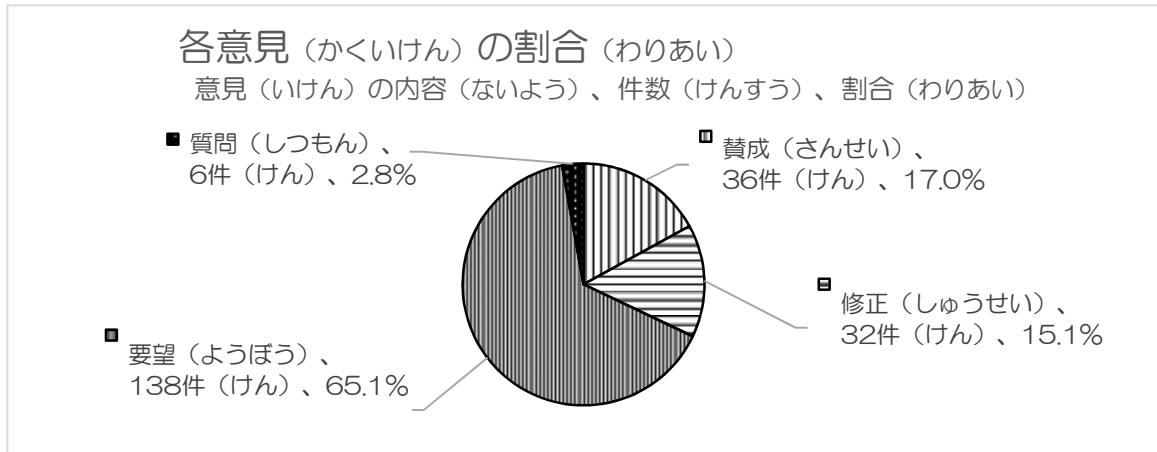
項目別内訳意見（こうもくべつうちわけいけん）の件数（けんすう）

・項目（こうもく）、件数（けんすう）、割合（わりあい）



(5) 各意見（校名を除く）の割合

意見の内容	意見件数	構成比
賛成	36件	17.0%
修正	32件	15.1%
要望	138件	65.1%
質問	6件	2.8%
合計	212件	100.0%



(6) 意見の詳細

いただいた意見の詳細及び回答については、詳細版として札幌市公式ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/kihonkeikaku.html>

3 各章に対する意見の概要とそれに対する札幌市の考え方

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
I	<p>わたし なが あいだ やかんちゅうがっこう い 私は長い間このような夜間中学校に行っ て まな 学べたらどんなによいかと思っていまし た。私は本は好きでも数学はまったくわか らなかつたです。ぜひ、入学して色々なこ とを学びたいです。 (ほかどうしゅし けん 他同趣旨1件)</p>	<p>れいわ ねん がつ さっぽろし こうりつやかんちゅうがく 令和4年4月に、札幌市に公立夜間中学を せつりつ 設立することになりました。長い間お待た せた方もいるかもしれませんが。入学資格 の合う方に、一人でも多く、入学してい ただきたいです。</p>
I	<p>こうりつやかん ちゅうがく しんせつ む し きょうい 公立夜間中学の新設に向けて、市の教育 いいんかい とく く しせい 委員会の取り組み姿勢は、とても素晴らし い。本計画案を読み、とても丁寧な検討が なされていると思う。在り方検討委員会で 議論された素晴らしい理念を具現化される ことを期待している。 (ほかどうしゅし けん 他同趣旨9件)</p>	<p>あ かたけんとうかいぎ ゆうしきしゃ かたがた 在り方検討会議において、有識者の方々に さっぽろ 札幌にふさわしい公立夜間中学の在り方に ついて、議論していただきました。本基本 けいかく ざろん ないよう ぐたいか 計画は議論の内容を具体化したものとなっ ております。今後も理念の具体化にむけて と 取り組んでまいります。</p>
III 3	<p>アンケートの回答で、不登校、外国籍層で 「入学しない」方が多いが、入学に前向き ではない人の理由は、何が多いのか。</p>	<p>こんご かんけいきかん れんけい がっこうせつめ 今後、関係機関と連携しながら、学校説明 いかい 会などの公立夜間中学の周知の場におい て、理由の把握などについて努めるととも に、今後の学校づくりに生かしてまいりま す。</p>
III 3	<p>アンケートの回答で、不登校、外国籍層で 「入学しない」方が多い。その理由につい ても、調査・分析はした方が良い。 (ほかどうしゅし けん 他同趣旨1件)</p>	<p>こんご がっこう 今後、今後の学校づくりに生かしてまいりま す。</p>
IV 1	<p>基本方針(目指す姿)とてもすばらしいで す。大切なことが網羅され、良い学校を創 ろうという思いがあふれている素晴らしい 内容だと思います。ぜひこのような学校づ くりを実現して下さい。 (ほかどうしゅし けん 他同趣旨5件)</p>	<p>せいと だれ あんしん まな しゅやく 「生徒の誰もが安心して、学びの主演とな れるよう、生徒の多様性を尊重する学校」 づくりに取り組んでまいります。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
IV 1	<p>たよう せいと たよう 多様な生徒がいて、多様なニーズがあり、それをなるべく叶えていくということだと思いますが、 おも はんめんぜんいん おな とく 反面全員で同じことに取り組むことに中学校の活動の重要な側面がある ちゅうがっこうかつどう じゅうようそくめん 気もします。個人的にやりたいこともやりたくないことも、 きょうりょく の き 協力して乗り切れることは社会に出てからも必ず必要になる能力で しゃかい で かなら ひつよう のうりょく す。学校の目指す方向を見ると、個が強調されていて、 きょうちゅう しゅうだん 集団についてはあまり言及がないように思えました。</p>	<p>けいかく なか とも まな あ たよう 計画の中で、共に学び合いながら、多様さを尊重することを学校づくりの視点に入 そんちよう がっこう してん い れています。体験的な学習などに組みながら、 たいけんてき がくしゅう と く 生徒同士はもちろん、生徒も教職員も、 せいと どうし せいと きょうしょく いん 共に学び合いながら、社会に出てから活かすことのできる力を とも まな あ しゃかい で 育ててまいります。</p>
IV 1	<p>ひとりひとり おも ねが もくひよう こと 一人一人の思いや願い、目標は異なるものなので たよう なもの ひとつ しゅうやく がっこう 多様なものを一つに集約した学校づくりは難しい むずか ものがあります。そのため、なるべく早く、 はや ひとりひとり はな あ こと 一人一人と話し合い、個々の希望や考えを知る機会をもち、 きぼう かんが し きかい かれ 彼らのニーズを的確に把握することが大切だと てきかく はあく たいせつ 考えます。 かんが (他同趣旨2件)</p>	<p>アンケートからもそれぞれ異なるニーズをお持ちであることが こと わかりました。入学前 にどのよう にゅうがく なニーズをお持ちなのか良く聞き取りながら、 まえ 生徒とともに望ましいカリキュラムを せいと も のぞ できるだけ生徒に合わせて検討して き と いきます。また入学後も生徒に寄り添い、 けんとう にゅうがくご せいと よ 常にカリキュラムの見直しを そ つね みなお ほか 図って よてい いく予定です。</p>
IV 2 (1)イ	<p>こうれいしゃ けいしきそつぎょうしゃいっしょ きょうしつ まな こ 高齢者と形式卒業者が一緒に教室で学ぶ困難さが なんん かんが ちゅうがっこうそつぎょうしかく 考えられます。中学校卒業の資格を得ようとする人 ひと まな もと ひと と、学びを求めている人の学力の差は大きいと思 がくりょく き おお おも しょうがっこう います。小学校の学習内容までさかのぼり、 がくしゅうないよう ひとりひとり 一人一人がどこにつまずき、何が理解でき なに りかい ていないかを見極め、 きわ がくしゅう すず 学習を進めてほしい。また学習内容は がくしゅうないようしょうがっこうないよう おとな せいと 小学校の内容でも、大人の生徒に合った、 あ せいかつたいけん い きょうざい 生活体験を生かした教材作りを心がけて つく ところ ほしい。 ほかどうしゆし けん (他同趣旨3件)</p>	<p>こくせき ねんれい たよう せいと ざいせき 国籍や年齢などの多様な生徒が在籍できるという とくちょう い とも まな あ がっこう 特徴を生かし、共に学び合える学校づくりを めざ おも 目指したいと思っています。その中で、 なか そつぎょうご しゃかいせんかく 卒業後すぐに社会参画できるよう、小学校の しょうがっこう がくしゅうないようじっしやかい むす 学習内容を まな 実社会と結びつけて学ぶことも含めて、 ふく かのう かぎ こ おう まな 可能な限り個に応じた学びが じつげん と く 実現できるよう取り組んでまいります。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
IV 2 (1)イ	<p>よく「学び直し」という表現が使われているが、それだと、「かつて学んだけれど年月を経てもう一度学んでみたい」という意味であるとの誤解を生み、「生涯学習の場」として混同される可能性がある。</p> <p>公立夜間中学は、かつて「学べなかった」「『学ぶ』という当然の権利を行使できなかった」人たちが、「義務教育に相当する『学び』という当然の権利」を受けられる場であることをより明確にするべきだと思う。</p> <p>そのため、ここで述べられている内容は「学び直しの実現」ではなく、「個々に応じた学びの実現」が適当だと思う。</p>	<p>ご指摘の通り、公立夜間中学は、生涯学習機関ではなく学校教育機関であり、入学対象において、「学齢期を過ぎた方で中学校を卒業していない人、または、卒業していても不登校等の理由により、十分に学ぶことができなかった人」と明確にしております。一方、当該項目では、中学校であっても、個にに応じて、小学校の学びを行うことを分かりやすく表現するために「学び直し」としてしております。そのため、記載内容は修正しませんが、誤解が生じないように、適宜、説明してまいります。</p>
IV 2 (1)ウ	<p>ICT（情報通信技術）を活用し、情報リテラシーの向上にむけた学習を検討してほしい。</p>	<p>ICTをはじめ、様々な学習機器を活用する中で、実社会で生きるよう、情報モラルを含む情報活用能力を育てる情報教育を実施してまいります。</p>
IV 2 (1)ウ	<p>生きていくに当たって、学問は必要不可欠で、特に読み書き、計算能力はその必須条件です。このため、一人一人に合った学習や、基礎、基本の確実な定着、そして現実社会を生き抜くための実践的な指導をしてほしいです。</p> <p>(他同趣旨2件)</p>	<p>タブレット端末などを活用し、一人一人の習熟の度合いや理解の進度に応じた学び直しを実現してまいります。また、学ぶ意欲、思考力・判断力・表現力等とともに、基礎的・基本的な知識及び技能を学び、社会で生きる「学ぶ力」を育ててまいります。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
IV 2 (1)エ	<p>生徒は、学ばなかったことを自分の責任として捉えていることが多く、夜間中学に通うことを周囲にすぐには明らかにできない場合もある。歴史や社会情勢の中で、学ばなかったのは決して自分の責任ではないと理解して、自己の生き様を肯定的に捉え、さらに成長を実感できる学びの場をつくれることが重要ではないか。このため、「自己の成長を実感」を「自己の生きてきた過程を肯定し成長を実感」にしてほしい。</p>	<p>公立夜間中学の学びを通して自己の成長を実感するためには、自己肯定感が大切であると考えています。ただ、現在の自己を肯定するために、必ずしも、自己の生きてきた過程を全て肯定することが必要ではなく、過去の捉え方は各人各様であって良いと考えています。そのため、記載内容は修正しませんが、過去、学ぶことができなかった理由の如何に関わらず、公立夜間中学での学びを通して、現在の自己を肯定するとともに、成長を実感できるような学校づくりに取り組んでまいります。</p>
IV 2 (1)オ	<p>外国から来た人たちが、一般的な言い方を扱うことも受け入れつつ、正しい日本語を指導してほしい。そのためには、公立夜間中学が札幌市の日本語センター機能をもつことや母語支援についても検討してほしい。 (他同趣旨2件)</p>	<p>日本語に不安のある生徒が、日本語での教科学習や学校生活に適応できるよう、日本語指導を行ってまいります。また、国際都市札幌の特徴を生かした様々な交流や多文化共生を進める国際プラザと連携し、様々な支援ができるよう検討してまいります。</p>
IV 2 (1)キ	<p>卒業後の進路や将来について、自分らしい生き方を実現できるようにしてほしい。 (他同趣旨1件)</p>	<p>卒業後の進路はもとより、学ぶことと自分の将来とのつながりを意識しながら、自分の将来を設計できる力を身に付けられるよう、自分らしい生き方を実現できるように支援してまいります。</p>
IV 2 (1)ク	<p>自分らしい生き方ができるよう自分一人になやまず、周りの人が支えになるということがいい。</p>	<p>自分らしい生き方を実現できるように支援してまいります。</p>



しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
IV 2 (2)ア	<p>きょうか によつては、 いっせいじゅぎょうくわ            教科によっては、一斉授業に加え、じっく            り 学べる個別授業の併用が必要だと思            う。            こんご にゆうがくきぼうしゃ にんずうとう おう            今後の入学希望者の人数等に応じてクラス            の数や少人数指導体制などを柔軟に対応で            きるようにしてほしい。            (ほかどうしゅし けん)            (他同趣旨1件)</p>	<p>がくしゅう きょうかどう によつては、 しゅうじゅくどべつ            学習する教科等によっては、習熟度別にク            ラスを分けたり、一つのクラスで個別指導            や少人数での指導を導入したりするなど、</p>
IV 2 (2)ア	<p>かよ かた もくてき きほんてき しきじりよく しゅうとく            通う方の目的は、基本的な識字力の習得か            ら、高校受験に必要な学力の習得まで多様            であるから、習熟度別にクラスを分けた            り、個別指導や少人数指導の導入には賛成            である。</p>	<p>きょうかたんとう きょういん だけではなく、 ふくすう きょう            教科担当の教員だけではなく、複数の教員            等で指導する体制づくりに取り組みます。</p>
IV 2 (2)ア	<p>みみ ふ じゆう き ひと おな            耳が不自由なので、聞こえる人たちと同じ            ペースで進むのは難しいです。聞こえる人            たちと一緒に勉強する時は通訳してくれる            方を希望します。</p>	<p>しょう かた う い            障がいのある方の受け入れにあたっては、            入学前に状況を丁寧に聴き取り、どのよう            な受け入れ体制が可能かについて相談して            まいります。</p>
IV 2 (2)イ	<p>けいぞく がっこうせいかつ む かんきょう はいりよ            継続した学校生活に向けた環境への配慮            に、身体的経済的事情等に配慮するとある            ので、女性への配慮も検討してほしい。例            えば子育て中の女性にも、学びを必要とす            る方がいると思うので、出来れば子育てす            る女性にも学びを保障してほしい。</p>	<p>さまさま じじょう がっこうせいかつ だんねん            様々な事情で学校生活を断念することがな            いよう、生徒一人一人の困りに応じた適切            な支援の在り方について検討してまいりま            す。</p>
IV 2 (2)イ	<p>しゅうじゅくどべつ こべつじゅぎょう きょういんすう た            習熟度別・個別授業となると、教員数が定            りなくなるので、一般市民や大学生、            元教員などのサポーターの協力が必要と思            う。そのためには、予算を組んで交通費程            度は支出できるようにしてほしい。            (ほかどうしゅし けん)            (他同趣旨1件)</p>	<p>きほんけいかくちゅう まな            基本計画にある「学びのサポーター」は            有償ボランティアであり、謝金をお支払い            してご協力いただいております。            今後、「学びのサポーター」の活用も含            め、夜間中学に適したボランティアの方へ            の仕組みについても検討してまいります。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
IV 2 (2)イ	<p>通常<small>つうじょう</small>の学校システム<small>がっこう</small>と異<small>こと</small>なり、生徒<small>せいと</small>は年令<small>ねんれい</small>の幅<small>はば</small>も人生経験<small>じんせいけいけん</small>、家庭環境<small>かていかんきょう</small>、友人関係<small>ゆうじんかんけい</small>も様々<small>さまざま</small>です。少<small>すこ</small>しでも人生<small>じんせい</small>の苦<small>くる</small>しみ・楽<small>たの</small>しみ・知恵<small>ちえ</small>を得た年長者<small>ねんちやうしゃくわ</small>が加<small>か</small>わってサポ<small>さ</small>ートするなど、先生以外<small>せんせいがい</small>の人間<small>にんげん</small>が参加<small>さんか</small>する意味<small>いみ</small>は大<small>おほ</small>いにある。 (他同趣旨1件)</p>	<p>まな 学<small>まな</small>びのサポ<small>さ</small>ーターなどのボランティア等<small>とう</small>を かつよう 活用<small>かつよう</small>しながら、ひとりひとりあ あ 活<small>あ</small>用<small>よう</small>しながら、一人一人に合<small>あ</small>わせた がくしゅうしえんたいせい 学<small>がくしゅう</small>支援体制<small>しえんたいせい</small>づくりに積<small>せき</small>極<small>ごく</small>的に取<small>と</small>り組<small>く</small>みま す。</p>
IV 2 (2)イ	<p>わかもの 若者・成人基礎教育<small>せいじんきそきょういく</small>の学<small>がく</small>習<small>しゅう</small>サポ<small>さ</small>ートは がくれいさ 学<small>がくれい</small>齡期<small>いさ</small>の子<small>こ</small>どもたちの学<small>がく</small>習<small>しゅう</small>サポ<small>さ</small>ートとは異<small>こと</small> なる側面<small>そくめん</small>があるため、自主夜間中学<small>じしゅやかんちゅうがく</small>での指<small>し</small> 導<small>どう</small>経験<small>けいけん</small>のある方<small>かた</small>などをボランティアとして かつよう 活<small>かつよう</small>用<small>よう</small>して一人一人にきめ細<small>こま</small>かい対<small>たい</small>応<small>おう</small>をして ほしいです。 (他同趣旨2件)</p>	<p>がくしゅうしえんたいせい 学<small>がくしゅう</small>支援体制<small>しえんたいせい</small>づくりに積<small>せき</small>極<small>ごく</small>的に取<small>と</small>り組<small>く</small>みま す。</p>
IV 2 (2)ウ	<p>きやうし 教師と生徒<small>せいと</small>の距離<small>きより</small>が遠<small>とほ</small>く感<small>かん</small>じることのない よう、教師と生徒が気軽<small>きがる</small>に接<small>せつ</small>することので きるような環<small>かん</small>境<small>きやうつく</small>を作<small>つく</small>ってほしい。そして、 やかんがっこう 夜間学校<small>やかんがっこう</small>に通<small>かよ</small>うために昼間何<small>ひるまなに</small>をしているか にもよるが、不登校<small>ふとうこう</small>を経験<small>けいけん</small>した生徒<small>せいと</small>が、再<small>ふた</small> び不登校<small>ふとうこう</small>にならないようにしてほしい。 (他同趣旨4件)</p>	<p>たんいん 担任<small>たんいん</small>や教科指導<small>きやうかしどう</small>の教諭<small>きやうゆ</small>に加え、養護教諭<small>やうごきやうゆ</small>の はいち 配<small>はい</small>置<small>ち</small>やス<small>す</small>ク<small>く</small>ールカウ<small>かう</small>ンセ<small>ン</small>ラー、ス<small>す</small>ク<small>く</small>ール ソーシ<small>そ</small>ーシ<small>し</small>ャ<small>し</small>ャルワ<small>わ</small>ーカーを派<small>は</small>遣<small>けん</small>できるよ<small>よ</small>う体<small>たい</small>制<small>せい</small> をせいび を整備<small>せいび</small>し、専<small>せん</small>門<small>もん</small>家<small>か</small>の支<small>し</small>援<small>えん</small>を受けながら、き こま め細<small>こま</small>かな教<small>きやう</small>育<small>いく</small>相<small>そう</small>談<small>だん</small>の体<small>たい</small>制<small>せい</small>づくりに取<small>と</small>り組<small>く</small>み ます。</p>
IV 2 (2)エ	<p>はたら 働<small>はたら</small>いていて仕事後<small>しごとご</small>に通<small>つう</small>学<small>がく</small>する人<small>ひと</small>にとって は、給食<small>きゅうしょく</small>の実施<small>じっし</small>は必<small>ひつ</small>須<small>す</small>だと思<small>おも</small>う。空腹<small>くうぷく</small>では しゅうちゅう 集<small>しゅう</small>中<small>ちゅう</small>して学<small>がく</small>習<small>しゅう</small>できないので是非実施<small>ぜひ</small>してほ しい。 (他同趣旨9件)</p>	<p>やかん 夜間<small>やかん</small>のため、どのよ<small>よ</small>うな実<small>じっ</small>施<small>し</small>方法<small>ほうほう</small>が可<small>か</small>能<small>のう</small>で けんとう あるか検<small>けん</small>討<small>とう</small>しながら、給食等<small>きゅうしょくとう</small>の提<small>てい</small>供<small>きよう</small>を現<small>げん</small> つと 現<small>げん</small>するよ<small>よ</small>うに努<small>つと</small>めてま<small>ま</small>います。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
IV 2 (2)エ	<p>けいざいてきりゆう まな だんねん かた で 経済的理由で学びを断念される方が出ない よう、就学援助を実施してほしい。 とく こうつうひ えんじょ えんぼう つうがく 特に、交通費の援助は、遠方から通学する ひとびと おも ねが 人々もいると思うので、ぜひお願いした い。 (ほかどうしゅし けん 他同趣旨5件)</p>	<p>けいざいてきじじょう がっこうせいかつ だんねん な 経済的事情で学校生活を断念することが無 いよう、就学援助に類する経済的支援の実 し 施について、検討してまいります。</p>
IV 2 (2)エ	<p>くるま しょうしゃ つうがく もんだい おお とく 車イス使用者は通学の問題が大きい。特に ふゆば つうがく きけん ともな あんしん つうがく 冬場は通学に危険が伴う。安心して通学で きる体制を保障してほしい。</p>	<p>こうしゃ しせいかん しょうがっこう 校舎がバリアフリーである資生館小学校で は、エレベーターを使用することができま す。通学については、どのような支援が必 つよう 要なのか、個別に相談してまいります。</p>
IV 2 (2)エ	<p>けんこうめん せいしんめん まな だんねん 健康面や精神面においても学びが断念され ないようにしてほしい。</p>	<p>た こうりつちゅうがっこう じっし けんこうしんだん 他の公立中学校で実施されている健康診断 について公立夜間中学でも実施してしま す。また、生徒が安心して通うことができ るよう、きょういく そうだんたいせい じゅうじつ 教育相談体制を充実してまいりま す。</p>
IV 2 (2)エ	<p>まな すべ せいと けいぞく がっこうせいかつ 学びたい全ての生徒が継続して学校生活を おく 送れるような環境を提供してほしい。</p>	<p>まな やくわり もと 学びのセーフティネットの役割が求められ ることから、しんたいでき けいざいてきじじょうとう がっこう 身体的経済的事情等で学校 せいかつ だんねん な しせつ 生活を断念することが無いよう、施設・ せつび はいりよ せいと ふたん ひよう 設備の配慮や、生徒が負担する費用の ていれんか はいりよ くわ しゅうがくえんじょり 低廉化への配慮に加え、就学援助に類する けいざいてきしえん じっし きゅうしょくとうていきょう 経済的支援の実施や給食等の提供について けんとう も検討してまいります。</p>
IV 2 (2)オ	<p>ねんいじょうにほん ざいじゅう よ か 20年以上日本に在住していても、読み書 き ふじゅう にほんご きが不自由だったり、日本語でコミュニ ケーションをとるのが難しいことがある。 ことば もんだい しょう おも 言葉の問題などが生じると思うが、それら にも はいりよ きょういくかてい つく ひとりひとり 配慮した教育課程が作られ、一人一人 にあ にほんご しどう に合った日本語指導をしてほしい。 (ほかどうしゅし けん 他同趣旨2件)</p>	<p>にほんごしどう きょうざい えいぞうとう かつよう 日本語指導の教材や映像等を活用した がくしゅう せつきよくてき と い せいと り 学習を積極的に取り入れるなど、生徒の理 かいど おう ふくすう じゅぎょう じっし 解度に応じた複数の授業を実施してまいり ます。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
V 1	<p>いっばん かがたがた もちろんだいじ げんえき 一般の方々も勿論大事ですが、現役 ちゅうがくせい だいじ ひるま ちゅうがっこう ふとうこうとう 中学生も大事。昼間の中学校には不登校等 によりかよ なくとも、こうりつやかんちゅうがく つう 公立夜間中学なら通 がく そつぎょう ひと 学して卒業できる人がいるはず。</p> <p>それぞれが沢山の悩みを抱えている中で一 しょ がくしゅうでき ば たが そんなちよう 緒に学習出来る場合は、お互いを尊重しなが らかよ 通えるのではない。とくれいでき やかん 特例的に夜間 ちゅうがく せんたく けんり 中学を選択する権利があってもよい。 やかんちゅうがく まな よるこ と もど じこ 夜間中学で学びの喜びを取り戻し、自己 じつげん すす 実現へ進めるのではないか。</p> <p>しかし、その場合は保護者などが迎えに来 れるなどかよ せいと げんてい 通える生徒が限定されてくるかも しれないので、しんちよう けんとう 慎重に検討するべきかとも おも 思う。</p> <p>(ほかどうしゆし けん 他同趣旨5件)</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく がくれいき せいと にゆ 公立夜間中学において、学齢期の生徒を入 うがくたいしよう ばあい ふとうこうとくれいこう し 学対象とする場合には、不登校特例校の指 てい う ひつよう 定を受ける必要があることから、すでに札 ぼろし じつし しさく か あ せ 幌市で実施している施策との兼ね合いを整 いり りしたうえで、あらた こうか えいきよう 改めて、その効果や影響 とう けんとう ひつよう 等を検討する必要があります。そのため、 げんざい きほんけいかく だんかい がくれいき せいと 現在の基本計画の段階で、学齢期の生徒に かん することまでげんきゆう することは、むずか 関することまで言及することは、難しいと かんが 考えています。</p>
V 1	<p>にゅうがくたいしよう ぜんにちせい こうりつちゅうがっこうかよ 入学対象に、「全日制の公立中学校に通っ ているせいと まな きぼう にゅうがくかのう 生徒も学びを希望すれば入学可能」 や「まん さい いか ひと にゅうがく 満15歳以下の人の入学について、 こんご けんとうかだい ことば い 今後の検討課題とする」という言葉を入れ てほしい。</p> <p>(ほかどうしゆし けん 他同趣旨8件)</p>	
V 1	<p>さっぽろし きんりんしちょうそん そうとうすう ぎ む 札幌市の近隣市町村において相当数の義務 教育未就学者がいると報告されているが、 にゅうがくしゃ さっぽろしめん かぎ ひろ もんこ 入学者を札幌市民に限ることなく広く門戸 かいほう きんりん しちょうそん にゅうがく を開放し、近隣の市町村からも入学できる ようほうさく 方策がとられるとよい。</p> <p>(ほかどうしゆし けん 他同趣旨4件)</p>	<p>さっぽろし せっち こうりつやかんちゅうがく 札幌市で設置する公立夜間中学について は、げんじてん ほっかいどうない いっこう 現時点では北海道内に一校であること から、ほっかいどう きょういくいいんかい きょうりよくもと れんけい 北海道教育委員会の協力の下に連携 のいこう きんりんしちょうそん ざいじゅう かた 意向がある近隣市町村に在住の方につい てもう い ほうこう ちょうせい すす 受け入れる方向で調整を進めます。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
V 1	<p>さっぽろしがい す ばあい ぶんしょう 札幌市外に住んでいる場合、この文章で</p> <p>は、じぶん す しちょうそん ぶたん をかけ るのではないかと、手をあげづらく感じる</p> <p>ため、「げんそく さっぽろしな い きょじゅう ひと 原則札幌市内に居住する人」に</p> <p>「さっぽろしりつ さっぽろしな い す 札幌市立ですが、札幌市内に住んでいる</p> <p>かた だけでなく、さっぽろしがい す かた 方だけでなく、札幌市以外に住んでいる方</p> <p>も おうぼ できます。」や「なお、さっぽろしがい 外にも応募できます」と加えて</p> <p>ほしい。</p> <p>(ほかどうしゆし けん 他同趣旨1件)</p>	<p>さっぽろし せっち こうりつがっこう だい 札幌市が設置する公立学校であるため、第</p> <p>いちぎで き さっぽろしな い きょじゅう ひと にゆうが 一義的には、札幌市内に居住する人が入学</p> <p>たいししょう になることから、このように表現して</p> <p>います。そのため、きさいないよう しゆせい 記載内容は修正しませ</p> <p>んが、げんざい きんりんしちょうそん す かた 現在、近隣市町村にお住まいの方の</p> <p>う い かん かんけいきかん ちょうせい す 受け入れに関して、関係機関と調整を進め</p> <p>ていところであり、がつ にゆうがくせつめいかい 8月の入学説明会ま</p> <p>では、う い かのう しちょうそん めいかく 受け入れ可能な市町村を明確にす</p> <p>るとともに、にゆうがくぼしゅう とう 入学募集パンフレット等にお</p> <p>いては、あんしん おうぼ できるよう、ひょうげん 安心して応募できるように、表現</p> <p>ほうほう くふう 方法を工夫してまいります。</p>
V 1	<p>がいこくせき かた かよ 外国籍の方も通えるようにしてほしい</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく かこ なん す じじょう 公立夜間中学は、過去に何らかの事情で、</p> <p>ぎむきょういく じゅうぶん う 義務教育を十分に受けることができなかつ</p>
V 1	<p>71さいいじょう にゆうがく かのう 71歳以上も入学が可能か。</p>	<p>かた たい きょういく う けんり ほししょう た方に対して、教育を受ける権利を保障す</p> <p>るためにさっぽろし せっち がっこう るために札幌市が設置する学校であること</p> <p>から、にゆうがくしかく については、きょじゅうようけんくわ から、入学資格については、居住要件に加</p>
V 1	<p>がくれいき す かた にゆうがく さんせい 学齢期を過ぎた方も入学できることに賛成 している。</p>	<p>ちゅうがっこう そつぎょう ひと え、「中学校を卒業していない人、また</p> <p>そつぎょう ふとうこうとう りゆう は、卒業していても不登校等の理由によ</p> <p>り、じゅうぶん まな 十分に学ぶことができなかつた人」と</p>
V 1	<p>ふとうこう 不登校などの「など」を具体的に書いてほ しい。</p>	<p>しています。このようけん がいとう しています。この要件に該当すれば、</p> <p>がいこくせき かた こうれい かた にゆうがくかのう 外国籍の方もご高齢の方も入学可能です。</p> <p>しょうさい きじゆん につきましては、こんご かいこう 詳細な基準につきましては、今後開校</p> <p>じゆんび すす なか せいり 準備を進める中で整理をしていくことを</p> <p>かんが 考えています。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
V 1	だれ へい しゅうせい 誰でも入れるようにし修正してほしい。	こうりつやかんちゅうがく しょうがいがくしゅうきかん がっ 公立夜間中学は、生涯学習機関ではなく学 こうきょういくきかん かこ なん じじょう 校教育機関であり、過去の何らかの事情 で、義務教育を十分に受けることができな かた たい きょういく う けんり ほ かった方に対して、教育を受ける権利を保 しょう さいぼろし せっち がっこう 障するために札幌市が設置する学校である ことから、入学資格については、居住 ようけん くわ ちゅうがっこう そつぎょう 要件に加え、「中学校を卒業していない ひと そつぎょう ふとうこうとう り 人、または、卒業していても不登校等の理 ゆう じゅうぶん まな 由により、十分に学ぶことができなかつた ひと めいかく きさい ひつよう かんが 人」と明確に記載する必要があると考えて います。
V 1	せいかつほご う かよ 生活保護を受けていても、通えるのか。	せいかつ ほご じゅきゅう かた にゅうがくしかく 生活保護を受給されている方も入学資格を み にゅうがくかのう 満たしていれば入学可能となります。
V 3	たんどくこう ほんとう かんどう 単独校は本当にうれしくて感動いたしました。 ここまで頑張ってください担当の かたがた かんしゃ どうみん きつぼろしみん ひ がん 方々に感謝します。道民、札幌市民悲願の こうりつやかんちゅうがっこう たんどくこうせつりつ こころ 公立夜間中学校、しかも単独校設立を心か かんげい ら歓迎します。 ほかどうしゅし けん (他同趣旨1件)	せっちけいたい きそんちゅうがっこう かいせつ 設置形態については、既存中学校に開設す る「二部学級」、本校の中学校と離れた箇 しよ せっち ぶんこう こうりつやかんちゅうがく 所に設置する「分校」、公立夜間中学をひ がっこう せっち たんどくこう とつの学校として設置する「単独校」とい みつ けいたい さいぼろし う三つの形態がありますが、札幌市では、 やかんちゅうがく きょういくかつどうじゅうじつ どりつせい 夜間中学における教育活動の充実と独立性 じゅうし たんどくこう せっち しみん を重視し、単独校で設置することで、市民 みなさま きたい こた がっこう め の皆様への期待に応えられるような学校を目 ざ 指してまいります。

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
V 3	<p>多くの困難を抱えながらも学ぶ意欲を持つ生徒によりそった教育課程を編成するためには、教職員の配置、特に教員の人数は大きな要素である。教員数の不足で出来ないこと、逆に教員数を増やすことで解決できることはかなり多い。</p> <p>通常の公立中学校では様々な項目での教員加配がなされている。夜間中学でも活用できる制度は活用し、さらに札幌市独自の教員加配をするなど、一人でも二人でも教員の数を増やすことを強く要望します。</p> <p>(他同趣旨4件)</p>	<p>公立夜間中学については、多様な生徒の方が在籍することが想定されることから、より多くの教職員を配置できるよう、単独校として設置し、ボランティアなどを含めた様々な外部人材の協力なども得ながら、生徒の誰もが安心して学べる体制を整えたいと考えています。</p>
V 4	<p>1学年1学級ありきとするのではなく、生徒の入学希望状況、生徒の環境、背景に応じて多種多様な指導、少人数指導の大切さを考慮すると1学年2学級にする余地も残しておいた方がよい。</p>	<p>札幌市民に対する二一ス調査、及び全国の公立夜間中学の平均在籍者数が52名程度であることを踏まえ、基本計画段階では、学校全体で120名程度の受け入れが可能な1学年1学級規模で十分に対応できるものと考えております。なお、多様な生徒にきめ細かく対応するため、実際の授業展開においては、必要に応じて、習熟度別にクラスを分けたり、一つのクラスで個別指導や少人数での指導を併用したりするなど、可能な限り工夫してまいります。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
V 4	<p>がくねん がつきゅう しょうにんずうせい と い 1学年1学級で、少人数制も取り入れると ありますが、教室の数が足りなくなるの ではないか。</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく きょうしつ 公立夜間中学のホームルーム教室について は、3教室を専用教室とし、理科室や家庭 科室、図書室などの特別教室や体育館につ いては、資生館小学校と共有して教育 活動を行うことを予定しています。また、 習熟の度合いによっては少人数での指導も 必要と考えていますので、夜間中学専用の 3教室に加え、共有する会議室や音楽室な ども普通教室と同じように活用して授業を 行うことを想定しています。</p>
V 5	<p>とうめん よい が、しょうらいてき てきせつ ばしょ 当面は良いが、将来的には適切な場所に どくりつ こうしゃ せっち よ 独立の校舎を設置するのが良い。</p>	<p>こうつうりべんせい こうしゃ 交通利便性や校舎がバリアフリーであるこ と、早期開設が可能なことなどを勘案し て、資生館小学校での開設を判断させてい ただきました。開校後についても、公立夜 間中学にふさわしい学習環境について適宜 検討していきます。</p>
V 5	<p>ほんこう たんどくこう せっちばしょ 本校を単独校とするならば、設置場所とし て資生館小学校は、交通の便が良く、とて も良いと思う。</p>	<p>かいこうご こうりつや ただきました。開校後についても、公立夜 間中学にふさわしい学習環境について適宜 検討していきます。</p>
V 6	<p>にゅうがくじき へんにゅうがくたいおう さんせい 入学時期、編入学対応ともに賛成で、 しゅうぎょうねんげん ぶん にち じかんじゅ 修業年限も、1コマ40分を1日4時間授 業というのは一般の中学校よりも少ない が、さいちょう ねんかん ざいせき かのう 最長6年間の在籍を可能とするという ことで、じっくり学び直すことが出来ると 思う。 (ほかどうしゅし けん 他同趣旨1件)</p>	<p>しみん けっか 市民アンケートの結果からも、じっくり学 ぶことを望むニーズが確認されました。ま た、しょうがっこう まな なお きぼう そう た、小学校からの学び直しを希望する層も 一定程度いることから、通常の中学校の3 年間の修業年限を基本としつつも、必要に 応じて3年以上の在籍を可能とすること で、生徒の誰もが安心して学びの主役とな れる学校となるよう取組を進めていきま す。</p>



しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
V 6	<p>にゅうがくしゃのおのおのじじょう こと しゅうぎょう          入学者各々の事情が異なるので、修業          ねんげん さいちょう ねん こと          年限を最長6年と固定するのではなく、          ねん せいと がくしゅう          6年をめどにしつつも生徒の学習の          しゅうじゅくど いよく ねんれい かみ じゅうなん たいおう          習熟度、意欲、年齢も加味し柔軟に対応し          てほしい。こごじん とくべつ じじょう ばあい          てほしい。個々人の特別な事情による場合          そうてい そつぎょうまえ こじんめんだん こうちよう          を想定し、卒業前の個人面談による校長          はんだん ねんげんえんちよう かのう          判断によって、年限延長が可能であることを          さいちょうねん もんごん くわ          を、最長6年の文言に加えてほしい。          ほかどうしゅし けん          (他同趣旨14件)</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく しゃかいせいかつとう けいけん          公立夜間中学は、社会生活等の経験がある          がくれいき す かた しゅう かまいにちかよ がっこう          学齢期を過ぎた方が週5日毎日通う学校で          しょうがっこうまな なお はじ          あり、小学校の学び直しから始めたとして          さいだい ねんかん ぎむきょういく ねんかん まな          も、最大6年間で義務教育9年間の学びを          お かねが あわ          終えることができると考えております。併          せて、さまさま じじょう さいだい          せて、様々な事情があったとしても、最大          ねん もくひょう けいかくてき まな          6年という目標をもったうえで計画的に学          ん む あ のぞ かねが          びに向き合うことが望ましいと考えたもの          であり、理由の一切を問わず、6年をもっ          てきかいてき たいがく いと          て機械的に退学とすることを意図している          ものではありません。そのため、「原則」          もんごん ついか さいちょう ねん          との文言を追加し、「最長6年」から          さいせきじょうげんげんそくねん ひょうげん しゅうせい          「在籍上限原則6年」に表現を修正しま          す。          さいせきじょうげんげんそくねん しゅうせい          ⇒「在籍上限原則6年」に修正</p>
V 7	<p>にゅうがくじき がつ          入学時期も9月までとしており、また          へんにゅうがく かのう じぶん あ          編入学も可能としているため、自分に合っ          た時期、学年から学べるのは良い。          じき がくねん まな よ          修業年限、 入学時期、編入学対応とも          しゅうぎょうねんげん にゅうがくじき へんにゅうがくたいおう          に賛成する。          ほかどうしゅし けん          (他同趣旨1件)</p>	<p>しみん けっか じゅうなん にゅうがく          市民アンケート結果からも柔軟な入学          せいど たい ようぼう おお かくにん          制度に対する要望が大きいことが確認され          ました。その一方で、ねんど とちゅう にゅ          年度の途中からの入          うがく ねんかん さんか じゅぎょうじすう          学については、年間で参加できる授業時数          すく けねん          が少なくなることも懸念されるため、          かみはんき あ がつ にゅうがく          上半期に当たる9月まではいつでも入学で          きることとし、せいと だれ あんしん まな          生徒の誰もが安心して学び          のしゅやく なるがっこう とりくみ すめ          の主役となれる学校となるよう取組を進め          ていきます。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
V 7	<p>にゅうがくきかん がつ かのうきかん 入学期間を9月までを可能期間とすると、 がついこう にゅうがくきぼうしゃ たいき きかん 9月以降、入学希望者は待機する期間が しょう にゅうがくきかん もう つうねん とお 生じるので、入学期間は設けず、通年を通 して入学可能と変更すべき。もしくは、9 がついこう にゅうがくきぼうしゃ じゅぎょう ちようこう 月以降の入学希望者には、授業を聴講する きかい もう こうりつやかんちゅうがく まな 機会を設けるなど、公立夜間中学でも学べ ない人がでてこないよう、教育機会の保障 も考える必要がある。 (他同趣旨1件)</p>	<p>がっこうきょういく きほんてき がつ がつ 学校教育では、基本的に、4月から3月ま での年度単位で教育課程を編成し、計画的 に教育活動を進めています。これは公立夜 間中学でも同様であり、本来、生徒にとっ ては4月入学が望ましいところですが、 にゅうがくきぼうしゃ さまざま じじょう さいだいげんこうりよ 入学希望者の様々な事情を最大限考慮し、 とも まな ほか せいと しんどとの さを 踏まえ 共に学ぶ他の生徒との進捗との差を踏まえ つつ、可能な限り柔軟な入学可能期間を設 定する観点から9月までとしています。そ のため、通年入学可能への修正はしません が、10月以降も、随時、授業見学を行う などの対応を考えてまいります。</p>
V 8	<p>じゅうなん へんにゅうがくたいおうきんせい 柔軟な編入学対応に賛成します。</p>	<p>ひとりひとり がくしゅうれき にゅうがくじてん がくしゅう 一人一人の学習歴や入学時点での学習 習得状況を 踏まえるとともに、高等 学校 等への進学や就職などを目指す生徒 に適切な学びの期間を設定する観点から、 ちゅうとくがねん ねん ねん へんにゅうがく かのう 中途学年の2年、3年からの編入学も可能 とし、生徒の誰もが安心して学びの主役と なれる学校となるよう取組を進めていきま す。</p>
VI 1	<p>しんきかいせつ こうりつやかんちゅうがく ながねんかつどう 新規開設する公立夜間中学と、長年活動し ている札幌遠友塾自主夜間中学その他の 民間学習支援団体との連携・協力関係を しっかり築いていってほしい。 (他同趣旨1件)</p>	<p>さっぽろえんゆうじゅく さまざま じじょう 札幌遠友塾については、様々な事情によ り、十分な学びの機会が得られなかつた 方々のために、平成2年から学びの場を 提供している団体であり、様々な場面での 連携を進めたいと考えています。</p>
VI 1	<p>じしゅうやかんちゅうがく こうりつやかんちゅうがく 自主夜間中学として公立夜間中学にも、 きょうりよく いっしょうけんめい 協力できることを一生懸命やっていた い。</p>	<p>れんけい すず かんが 連携を進めたいと考えています。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
VI 1	<p>おおどおりこうこうつぎ れんけい 大通高校と次のような連携をしてほしい。</p> <p>りょうこう きょういんしつこうじょう 両校の教員資質向上につながるため、</p> <p>じゅぎょう こうし じかんこうし がっこう 授業などのゲスト講師・時間講師や、学校</p> <p>うんえいきょうぎかい そうごこうりゅう 運営協議会のオブザーバなどの相互交流を</p> <p>おこな きょうしよくいん こうないけんしゅういちぶきょうつうか 行い、教職員の校内研修を一部共通化する。</p> <p>じゅぎょう たんせい おおどおり じゅぎょう う 授業は単位制ではないが、大通の授業に受け入れたり、ちえりあ講座へ参加したり、</p> <p>ボランティアとして「学校外の学修」扱い</p> <p>で高校生の派遣、ZOOM等による相互参加を行う。</p> <p>じゅぎょういがい きょういくかつどう さんか とお 授業以外の教育活動として、参加を通して</p> <p>まな ふか しよくどう きょうどう 学びが深いものになるため、食堂の共同利用、</p> <p>りょう いばしょ さんか うんえい 居場所カフェへの参加、運営への</p> <p>さんか せいかいぎょうじ ぶ かつどう 参加、生徒会行事、部、サークル活動の</p> <p>きょうゆう たいかい さんか こうしき 共有、プレゼン大会への参加、公式サイ</p> <p>ト・メディア局・学校説明会などでの連携</p> <p>を周知する。</p> <p>しんろしどう しんろけつてい こんなん かが ひと 進路指導は進路決定に困難を抱える人は</p> <p>そうき がくしゅう ひつよう しんがくしゃ 早期のキャリア学習が必要なため、進学者</p> <p>たい じょうほうきょうゆうちゅうがくきょういんしんろしどうけん に対する情報共有、中学教員の進路指導研</p> <p>しゅう しゅうろうたいけん さんか おこな 修、就労体験への参加などを行う。</p> <p>しゃかいたいけんかつどう じもとれん 社会体験活動として、まちづくり、地元連</p> <p>携などの取組や遊語部の活動に渡日帰国中</p> <p>学生を参加させ、中学はそれをインターン</p> <p>シップ扱いにするなどを行う。</p>	<p>いただいた意見を参考に、ともに多様性を</p> <p>重視する学校として、様々な教育活動につ</p> <p>いて連携を進めたいと考えています。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
VI 1	<p>市内で活動している日本語の学習支援をしているボランティア団体とも協力・協働の関係を構築すべく働きかけをしてほしい。</p> <p>また、課題を抱えて夜間中学に通ってくる学習者を中心に据えるとき、福祉分野などとの連携も不可欠である。</p> <p>(他同趣旨4件)</p>	<p>基本計画に記載のある団体に限らず、公立夜間中学の取組の充実に向け、様々な関係機関や各種団体との連携を検討していきます。</p>
VI 2	<p>規則や制度の隙間から落ちこぼれないよう、本当のセーフティーネットになるためには、社会の変化や事情に応じた柔軟な対応が必要である。学校運営にあたっては、「最初にうちたてたものを変えない」というものではなく、弾力的かつ柔軟性をもったものになるべきだと考える。</p> <p>(他同趣旨4件)</p>	<p>公立夜間中学は、札幌市として初めて設置する学校であり、主役である生徒のニーズを踏まえ、常に変化し続ける必要があります。そのため、開校後も学校評議員制度などを積極的に活用し、より広範な関係者の意見を聞きながら継続的に学校の運営状況を把握し、適宜改善に向けた取組を進めてまいります。</p>
VI 3	<p>かなり理想的な学校になりそうなので、この理念がほかの学校(小中高)にも広まるよう、昼間の教員の方々にも夜間中学への理解を深めていってほしい。</p> <p>(他同趣旨1件)</p>	<p>他の市立学校教員への夜間中学での研修機会の提供や市立小学校等との人事交流を進めるなどして、夜間中学の理念の普及や教員の資質の向上に努めてまいります。</p>
VI 3	<p>どんな学校になるかは教員の影響が大きい。そのため、全国の素晴らしい実践をしている夜間中学との交流や視察を通して実践の授業、運営を学ぶよう、研修を充実させてほしい。</p> <p>(他同趣旨1件)</p>	<p>他都市の先進事例に学ぶことも含め、公立夜間中学に勤務する教員の研修を充実させたいと考えています。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
VI 4	<p>市民への広報手段として、月一発行の広報さっぽろに学校便りのページを作成したり、札幌以外の近隣市町村に在住する方々へ向けてホームページやSNS等を活用してほしい。パンフレットの種類も日英中韩だけで足りるのか不安だ。</p> <p>必要な人に届くように市の広報誌に特集を組んだり、公共機関や地下鉄等にポスターを貼るなど、様々なメディアや方法を使って市民へ知らせてほしい。</p> <p>また、近隣市町村の教育委員会と連携して、各市町村の広報紙などへの掲載、ポスターの掲示、入学説明会の開催など広く周知して欲しい。</p> <p>(他同趣旨5件)</p>	<p>関係機関と連携しながら説明会を開いたり、外国語版パンフレットの作製、HPによる周知、様々なメディアの活用など、対象となる方やその周りの方々に届く情報提供を進めるとともに、夜間中学を広く理解していただくことを目的に市民への広報についても行ってまいります。</p>
VI 4	<p>市民への広報・周知などは具現化まで簡単ではないが、応援している。</p>	
その他 (計画 全体)	<p>現在、働いており、親の介護や自分も病気などのため、毎日通うことはやはり困難である。このため、教科の内容や時間を柔軟に運用してほしい。高齢者にとっても、週5日間の毎日の学習は辛いので、特別の教育課程が用意されるようであるが、授業時間にも柔軟性を考慮してほしい。</p> <p>(他同趣旨3件)</p>	<p>通常中学校については、週5日の6時間授業が一般的ですが、全国の公立夜間中学においては、教育課程の特例を活用し、週5日の4時間授業としているところが多くなっています。札幌市が設置する公立夜間中学についても教育課程の特例を活用し、適切なカリキュラムを設定してまいります。</p> <p>また、何らかの事情により、継続的な通学が困難となる方については、学校生活を継続するための具体的な方法について生徒と共に考え、できることから実施するなど、丁寧かつ柔軟な対応に努めてまいります。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
その他 (計画 全体)	<p>たんどくちゅうがっこう かいせつ や 単独中学校として開設するのであれば「夜 かん げんてい ひつよう 間」と限定する必要があるのではないか。 また、ふとうこうそう がっこう とうこう 不登校層のために学校に登校する ペースや時間がある程度選べるようにした ら良い。 (ほかどうしゅし けん (他同趣旨1件)</p>	<p>はたら かの たいしやう やかん 働いている方も対象となることから、夜間 じかんたい じっし かんが ひるま 時間帯での実施を考えております。昼間の じかんたい かつようほうほう こんご けんとう 時間帯の活用方法については、今後検討し ていきたいと考えています。</p>
その他 (計画 全体)	<p>こうれい 高齢になると、どの教科の勉強も不安があ るが、とく たいいく じゅぎやう だい だい 特に体育の授業は、10代と60代の ひと たいりよくてき むり おも 人では体力的にも無理があると思います が、どのような授業になりますか。</p>	<p>ぐたいてき けんとう ひかくてきひろ 具体的な検討はこれからですが、比較的広 ねんれいそう おこな しゅもく たつきゅう い年齢層で行うことができる種目(卓球な ど)の設定や年齢によって種目を分けるな ど、じゅうなん けんとう 柔軟に検討してまいります。</p>
その他 (計画 全体)	<p>ぜんこく こうりつやかんちゅうがく こうか にんき 全国の公立夜間中学には校歌をプロの人気 かしゅ さくせいらい 歌手に作成依頼したところもあるようだ。 さっぽろし こうりつやかんちゅうがく さっぽろ 札幌市の公立夜間中学においても札幌、あ るいは北海道出身の歌手に作っていただ き、すてきな ところ こうか き、すてきな、心はずむ校歌ができれば良 い。 (ほかどうしゅし けん (他同趣旨2件)</p>	<p>さっぽろし せっち こうりつやかんちゅうがく 札幌市が設置する公立夜間中学については たんどくこう せっち こうめい 単独校としての設置となることから、校名 だけでなく、こうか こうしやう さくせい 校歌や校章についても作成す ることをよてい しようりつやかんちゅうがく 予定しています。公立夜間中学に ふさわしいものとなるようけんとう 検討してまいります。</p>
その他 (計画 全体)	<p>がっこう しようしやう さくせい 学校のシンボルとなる校章を作成してほし い。</p>	
その他 (計画 全体)	<p>こうりつやかんちゅうがく ぞんざい ひろ し 公立夜間中学の存在を広く知ってもらいた めに、かんけつ おぼ あいしやう つく め、簡潔で覚えやすい愛称を作ってほし い。</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく おお かの し 公立夜間中学を多くの方に知っていただく ために、さまざま とりくみ けんとう ために、様々な取組について検討していき たいと考えます。</p>
その他 (計画 全体)	<p>がついこう にゅうがく へんにゅう せいと なか 5月以降に入学・編入した生徒の中には きやうか がくりよく さ 教科の学力に差がつくこともあるため、 なつやす ふゆやす がくねんかんけい う 夏休みや冬休みに、学年関係なく受けられ るこうしゅう かいさい る講習を開催すると良い。 (ほかどうしゅし けん (他同趣旨1件)</p>	<p>ぐたいてき がっこう おこな なか かき 具体的な学校づくりを行う中で、夏期 こうしゅう 講習や補習などの対応についても検討して いきます。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>きょういん にんずう き 教員の人数も気になるが、あたまかす そろ だけではなく、がいこくじん ねんばいしゃ こんざい 外国人、年配者も混在する1 まぐち たいりよく がくりよく かくさ 間口で、体力も学力レベルも、格差がある なか おし 中で教えていかなければならないことか とお いっぺんとう おし かた ら、通り一辺倒の教え方しかできない先生 ではなく、おし かた くふう 先生にしてほしい。 (ほかどうしゆし けん 他同趣旨5件)</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく がくれいき さまざま りゆう 公立夜間中学には、学齢期に様々な理由に よりまな きかい え より学ぶ機会を得られなかった、こうれいしゃや ふとうこうけいけんしゃ がいこくせき かた 不登校経験者、外国籍の方など、たよう せい とにゅうがく そうてい 徒の入学を想定しています。 このようにたよう せいと だれ あんしん まな 多様な生徒の誰もが安心して学 びのしゅやく がつこう かんきょう ととの びの主役となれる学校の環境を整えること がたいせつ かんが 大切であると考えており、ちゅうがっこう 中学校だけで なく、しょうがっこうとうふく しばひろ こうしゅ 小学校等を含めた幅広い校種から きょうしよくいんはいち たよう けいげん も 教職員を配置するなど、多様な経験を持つ きょうしよくいん がつこう と 教職員がチームとなって学校づくりに取り く 組むことができるようたいせい せいび 体制を整備してまい ります。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>にゅうがく きぼう じゅぎょう 入学への希望とともに、授業についていけ るか、びょうきがあるのでたいりよくてきかよ るか、仕事と両立は難しいなど、おほく ふ か、仕事と両立は難しいなど、多くの不 あん ひか ひと おお おも でき 安を控えている人は多いと思う。出来るだ けはや だんかい のうだん でき よ こべつ け早い段階での相談が出来ると良い。個別 かか さまざま ふあん にゅうがく ふ に抱える様々な不安のために入学に踏ん切 りがつかないでいる方が多いと思われるた め、ふあん やわ にゅうがく きも あとおし め、不安を和らげ入学への気持ちを後押し できるようなこべつそうだん じっし できるような個別相談を実施できると良 い。 (ほかどうしゆし けん 他同趣旨1件)</p>	<p>げんざい こうりつやかんちゅうがく、おうぼ かたぜんいん 現在、公立夜間中学に応募された方全員を たいしゅう まな 対象に、学びたいことや配慮事項などにつ こべつそうだん じゅんじおこな いての個別相談を順次行い、それをふ たきめ さいおほ けんとう すべ たきめ細かな対応を検討するなど、全ての せいと あんしん かよ 生徒が安心して通えるような準備を進めて いきたいとかんが 考えています。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>そつぎょうご せいと きょうし 卒業後その生徒が教師やボランティアとし てかんが 関わられるようにしてほしい。</p>	<p>そつぎょう せいと 卒業した生徒がボランティアとしてかんが 関わっていただくことはひじょう 非常にありがたいことだ と考えます。せいと おも 生徒にそうした想いを持って いただけるような、よりよいがっこう 学校づくりを すす 進めてまいります。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>たいいくかん きょうぐ としよしつ ぞうしょ りかじっけん しつ            体育館の教具、図書室の蔵書、理科実験室            などの教具などは、小学校と共有するの            ではなく、中学校仕様のものとしてほしい。</p>	<p>ちゅうがっこう きょういくないよう じっし ひつよう            中学校の教育内容を実施するために必要な            としよ きょうざい あら せいび            図書や教材については、新たに整備するこ            ととし、公立夜間中学として、適切な            こうりつやかんちゅうがく てきせつ            教育環境を 提供できるよう取り組んでま            いります。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>にっちゅう しょう きょうかしよ しりょうほん            日中に使用している教科書や資料本といっ            た小学生の教材を今までどおり置き勉でき            るようにしてほしいです。</p>	<p>せっち こうりつやかんちゅうがく しせいかん            これから設置する公立夜間中学は、資生館            しょうがっこう げんざいしょう やかん            小学校が現在使用していないところを夜間            ちゅうがく せんようきょうしつ せいび            中学の専用教室として整備することから、            しせいかんしょうがっこう じどう こうしゃ つか かた            資生館小学校の児童の校舎の使い方につい            ては基本的には変わらないものと認識して            います。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>としよしつ しせいかんしょうがっこう きょうよう            図書室は、資生館小学校と共用とのことだ            が、小中学生だけでなく、大人が読めるよ            うな図書や参考資料も備えてほしい。夜間            ちゅうがく がっこうとしよかん はい はじ            中学では、学校図書館に入るのが初めてと            いう生徒がいると思うので、本を借りたく            ても、どの本がいいか迷うことのないよう            に、生徒の要望を受けて、本を選んであげ            る専門の職員を配置してほしい。            (他同趣旨2件)</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく としよしつ ひじょう            公立夜間中学についても図書室は非常に            じゅうよう ぼしよ かんが よ か            重要な場所だと考えています。読み書きの            きそ まな かた そうてい            基礎から学ぶ方もいるものと想定している            ことから、しせいかんしょうがっこう としよしつ こうりつや            資生館小学校の図書室に公立夜            かんちゅうがくよう としよ はいか しょう            間中学用の図書も配架するとともに、小学            がっこうようとしよふく かつよう かしだし            校用図書も含めて、活用・貸出をしていく            ことを考えています。なお、かつよう かしだし            活用・貸出に            あたっては、たんになん こくごか きょうかたんになん            担任や国語科の教科担任がサ            ポートすることをかんが            えています。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>こうれいしゃばかりではなく、かいがいかたがた じゅぎよ            高齢者ばかりではなく、海外の方々も授業            が聞き取りやすいように、教室でのピンマ            イクなど音響設置したほうが良い。</p>	<p>じっさい にゅうがく かた じょうきょう ふ            実際に入学者の方の状況を踏まえなが            ら、こ おう たいおう つと            ら、個に合った対応に努めてまいります。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>だれ まな やかんちゅうがく ひと            誰でも学べる夜間中学の一つしかないのは            さっぽろ じんこう かんが すくな おも            札幌の人口を考えると少なすぎるように思            う。</p>	<p>さっぽろし せいれいしていとし せっち            札幌市のような政令指定都市に設置されて            いるこうりつやかんちゅうがく こうあ さいせきしゃすう            公立夜間中学の1校当たりの在籍者数            の平均が45名程度であることから勘案す            ると、さっぽろし へいきん めいていど かんあん            札幌市においては、交通便利地に1            校の設置が適切と考えています。</p>



しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>開校して学校が始まってから、外国籍の方 のニーズで「日本語学校」のような取り組 みにならないか。外国籍の方に「公立の日 本語学校」と認識されないように、日本語 学校との違いをどう伝え啓蒙していくのか 難しい。</p>	<p>公立夜間中学は、昼間の中学と同じ9教科 を学ぶ場であることをしっかりと周知する とともに、入学前の個別相談の中でも、 十分に説明することを考えています。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>通学したいと希望する方が想像より少 なく、定員割れとなった場合、学校存続は どうなるのか。</p>	<p>公立夜間中学については、全国の在籍者 平均が52名程度であることから、札幌市 が設置する公立夜間中学においても定員以 下の在籍になることも想定して設置するこ ととしましたので、定員を充足しないこと のみを理由に閉校とすることなどは考えて いません。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>コロナ禍では、タブレットやPCを支給す るなど、オンライン授業を受けられるよう にした方がいい。</p>	<p>他の市立学校同様、現段階においては、 対面授業を原則とすることを考えていま す。今後、コロナ禍の影響により対面 授業が困難となった場合については、 ICT機器を活用した対応についても検討 してまいります。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>札幌とその近隣だけでなく、オンライン等 の活用で全道から入学できるように、他の 市町村にサテライト教室を作り本校とオン ラインで繋いだり、他の市町村立の夜間 中学ができた際には相互にオンライン 授業を実施したりなど、遠隔地を結ぶとと もに道内で交流できる仕組みづくりを模索 してほしい。 (他同趣旨2件)</p>	<p>他の市立学校同様、現段階においては、 対面授業を原則とすることを考えていま す。このことから、現状ではオンライン 授業を前提とした他市町村在住の方の受入 れについては想定していません。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>たんとうぶしょ どりよく きぼうあふ あん しめ 担当部署の努力で希望溢れる「案」が示さ れたが、これをじつげんしていくためには、きつ ぼろしぎょうせいぜんたい りかい きょうりよく とく ぎせいてき 幌市行政全体の理解と協力、特に財政的な ささ ひつす 支えが必須だ。</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく めざ だれ あんしん しゅ 公立夜間中学が目指す、誰もが安心して主 やく となれる がっこう となるために、ひつよう やさん 役となれる学校となるために、必要な予算 については確保していくことを考えていま す。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>きほんけいかく かね か がっ 基本計画はお金のことは書かないのか。学 こうせっち かか ひよう うんえいひ じんけんひ 校設置に係る費用、運営費、人件費などに ついて書かれていない、不透明である。</p>	<p>こうりつやかんちゅうがく かいせつじゆんび かか れいわ ねんど 公立夜間中学の開設準備に係る令和3年度 予算案として、46,000せんえん けいじよう 予算案として、46,000千円を計上してお ります。また、運営費については、国の補 じょきん かつよう ひつよう やさん かくほ 助金なども活用しつつ、必要な予算を確保 してまいります。具体的な金額について は、まいねんど やさんへんせい なか せいり は、毎年度の予算編成の中で整理していく こととなります。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>がっこう うんよう ひよう こうひ 学校を運用するための費用について、公費 に併せて、クラウドファンディングを利用 してはどうか。</p>	<p>こうりつがっこう きほんてき がっ 公立学校であることから、基本的には、学 こううんえいひ こうひ まかな かん 校運営費については、公費で賄うことを考 えておりますが、クラウドファンディング に適した取組が生じてきた場合について は、けんとう かんが は、検討したいと考えます。</p>
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>さしあたって れいわ ねん じ さしあたって令和4年のスタート時には、 さつぼろし きんりんしちょうそん かぎ かいこう よ 札幌市や近隣市町村に限っての開校をまし とするが、つぎ ちいまいがい ほっかいどう 次にはその地域以外の北海道 ぜんたい こうりつやかんちゅうがく ひつよう かつ 全体にいる公立夜間中学を必要とする方に こた しきく おこな ひつよう 応える施策を行う必要がある。 また、じしゅやかんちゅうがく はこだて きつ また、自主夜間中学については、函館・札 ぼろ あさひかわ くしろいがい ちいき ひつよう おう 幌・旭川・釧路以外の地域にも必要に応じ うんえい がくしゅうしどう て、運営や学習指導のスタッフはボラン ティアを募り、がくしゅうかいじょうしやうひ でんきこう 学習会場の使用費や電気光 ねつひ えんじょ おこな 熱費などの援助を行ってほしい。 ほかどうしゆし けん (他同趣旨5件)</p>	<p>さつぼろし いがい ぼしよ こうりつやかんちゅうがく せっち 札幌市以外の場所での公立夜間中学の設置 じしゅやかんちゅうがく しえん しょかん や自主夜間中学への支援については、所管 ほっかいどうきょういくいいんかい が北海道教育委員会となりますので、いた だいたご要望については、つた ただきます。 なお、さつぼろしきょういくいいんかい ほっか なお、札幌市教育委員会においては、北海 いどうぜんたい こうりつやかんちゅうがく ふく 道全体での公立夜間中学を含めた きょういくかい かくほ かか とりくみ きょうぎ 教育機会の確保に係る取組について協議を おこな ほっかいどうきょういくいいんかいしゆさい やかんちゅうが 行う、北海道教育委員会主催の「夜間中学 くとう かん きょうぎかい さんか 等に関する協議会」についても参加してお り、ほっかいどうない ほか ちいき む きんこうじれい り、北海道内の他の地域に向けた参考事例 として、さつぼろし とりくみじょうきょうせいづめい として、札幌市の取組状況を説明するなど とりくみ おこな の取組を行っています。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
<p>その他 (計画 全体)</p>	<p>こんご ねん おお いけん ようぼう たい 今後わずか1年で、多くの意見、要望に対 する検討を行うのに、開校まで間に合うの かという不安が大きい。どれも前向きに、 しんし けんとう ぜひ かな 真摯に検討して是非とも叶えてほしい。</p>	<p>パブリックコメントのご意見などを参考に しながら、今後、詳細な検討を進めていき たいと考えています。</p>
<p>こうめいあん 校名案</p>	<p>ちゅうがっこう せいげつちゅうがっこう つつむ中学校、霽月中学校、さっぽろみん な中学校、札幌中学夜間校、みらい中学 がっこう せいえんちゅうがっこう ちゅうがっこう しせいかん 校、星園中学校、せいえん中学校、資生館 ちゅうがっこう さっぽろちゅうがっこう しせいかんぶんこう ほととせいか 中学校、札幌中学校資生館分校、北斗資生 んちゅうがっこう ほしぞらちゅうがっこう ちゅうがっこう ふ 館中学校、星空中学校、ゆかり中学校、福 くろうちゅうがっこう ちかき わちゅうがっこう えんゆうちゅうがっこう 朗中学校、力の輪中学校、遠友中学校、 えんゆうがっかんちゅうがっこう えんゆうえんちゅうがっこう 遠友学館中学校、遠友縁中学校、おいで えんゆうちゅうがっこう よ遠友中学校、*夢学中学校、*夢望中学 校、ひ ちゅうがっこう ちゅうがっこう 陽だまり中学校、あすなろ中学校、ま なびの中学校、ちゅうがっこう まな ちゅうがっこう ちゅう 学びや中学校、まなび中学 がっこう ちゅうがっこう umeirinちゅうがっこう えいりんちゅう 校、つばさ中学校、明鈴中学校、瑛鈴中 うがっこう * ちゅうがっこう きぼう もりちゅう 拓進学舎中学校、希望の杜中学 がっこう だいいちちゅうがっこう 校、第一中学校 みょうじょうちゅうがっこう たいし ちゅうがっこう ちゅう 明星中学校、大志中学校、すずらん中 うがっこう そうせいちゅうがっこう そうせいちゅうがっこう 学校、創成中学校、創星中学校、おとな ちゅうがっこう つきよ ちゅうがっこう あか ちゅうがっこう 中学校、月夜の中学校、赤レンガ中学校、 えいとちゅうがっこう ちゅうがっこう 栄朋中学校、みかづき中学校、 のざわちゅうがっこう しゅうがくかんちゅうがっこう くれあいちゅう 野沢中学校、修学館中学校、暮和中学 がっこう きぼうちゅうがっこう のぞみちゅうがっこう すばるちゅう 校、希望中学校、希中学校、昂中学 うがっこう しんゆうちゅうがっこう とおますやちゅうがっこう 校、新友中学校、遠益夜中学校、にじ ちゅうがっこう ちゅうがっこう けいせつちゅうがっこう めいせいちゅう のさと中学校、蛍雪中学校、明成中学 がっこう へいおんちゅうがっこう ちゅうがっこう りんりんちゅう 校、平穏中学校、よつば中学校、凜凜中 うがっこう きた まなびやちゅうがっこう きずなちゅうがっこう 学校、北の学舎中学校、絆中学校、あかし ちゅうがっこう とけいだいちゅうがっこう きぼう ほしちゅう あ中学校、時計台中学校、希望の星中学 がっこう ちゅうがっこう ゆうがくかんちゅうがっこう わかば 校、ゆめの中学校、友学館中学校、若葉 ちゅうがっこう はばたく中学校</p>	<p>いただ こうめいあん もと こうめいけんとういんかい けんとう 頂いた校名案を基に校名検討委員会で検討 をかさ さっぽろしりつせいゆうかちゅうがっこう を重ね、札幌市立星友館中学校という こうめいあん せいり 校名案に整理させていただきました。 おお いけん 多くのご意見ありがとうございました。</p>

しょうこう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
こうめいあん 校名案	<p>*学志中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>ともしび中学校、*星友中  <sup>きょうじゅんちゅうがっこう</sup>学校、<sup>せいがくかんちゅうがっこう</sup>共潤中学校、<sup>にじ</sup>生学館中学校、<sup>にじ</sup>虹を  <sup>ちゅうがっこう</sup>わたる中学校、<sup>めいかいちゅうがっこう</sup>明開中学校、<sup>きぼう</sup>希望の<sup>さとちゅ</sup>里中  <sup>うがっこう</sup>学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>又ブキナ・<sup>ちゅうがっこう</sup>すずらん中学校、*北虹  <sup>こうせいちゅうがっこう</sup>中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>光星中学校、<sup>あおぞ</sup>スミレ中学校、<sup>あおぞ</sup>青空  <sup>らちゅうがっこう</sup>中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>オルガン中学校、<sup>きぼうみなちゅうがっこう</sup>希望々中学校、  <sup>かがや</sup>輝き中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>星月中学校、<sup>ほしつきちゅうがっこう</sup>満月中学校、<sup>まげつちゅうがっこう</sup>輝  <sup>ぼしちゅうがっこう</sup>き星中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>ナイト中学校、<sup>ちゅう</sup>なかふか中学  <sup>がっこう</sup>校、<sup>ぜんしんちゅうがっこう</sup>自然中学校、<sup>ゆめ</sup>夢キラ中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>月の輪中  <sup>うがっこう</sup>学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>ぜんと中学校、<sup>やかんちゅうがっこう</sup>夜間中学校、<sup>えがおちゅ</sup>笑顔中  <sup>うがっこう</sup>学校、<sup>にほんちゅうがっこう</sup>日本中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>パワフル中学校、*夜  夢中学校</p> <p><sup>ゆめおいちゅうがっこう</sup>夢追中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>メアリー中学校、<sup>せいゆうかんちゅ</sup>星友館中  <sup>うがっこう</sup>学校、<sup>たいしかんちゅうがっこう</sup>大志館中学校、<sup>おおどおりちゅうがっこう</sup>大通中学校、<sup>え</sup>遠  <sup>んゆうやがくちゅうがっこう</sup>友夜学中学校、<sup>ま なび</sup>真NAVIの星中学校、<sup>ほしちゅうがっこう</sup>希明  <sup>ちゅうがっこう</sup>中学校、*<sup>ちゅうがっこう</sup>望星中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>カイン中学校、ひ  <sup>ちゅうがっこう</sup>かりのもり中学校、*<sup>ちゅうがっこう</sup>星雪中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>はまな  <sup>ちゅうがっこう</sup>す中学校、<sup>ほうゆうちゅうがっこう</sup>朋友中学校、<sup>ゆうゆうやかんちゅうがっ</sup>友々夜間中学  <sup>こう</sup>校、<sup>ちゅうがっこう</sup>まなびや中学校、<sup>りゅうせいちゅうがっこう</sup>流星中学校、<sup>ほたる</sup>蛍夜  <sup>やかんちゅうがっこう</sup>間中学校、<sup>がんぼうやかんちゅうがっこう</sup>願望夜間中学校、<sup>せいしゅんちゅ</sup>青春中学  <sup>うがっこう</sup>校、<sup>まくらちゅうがっこう</sup>桜中学校、<sup>ゆうがくちゅうがっこう</sup>友学中学校、<sup>みらいちゅ</sup>未来中  <sup>うがっこう</sup>学校、<sup>ふくろう</sup>梟の杜中学校、<sup>もりちゅうがっこう</sup>あゆみの中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>  <sup>ちゅうがっこう</sup>あけぼの中学校、<sup>せいしんちゅうがっこう</sup>清新中学校、<sup>しおんちゅうがっ</sup>紫苑中学  <sup>こう</sup>校、<sup>おうりつかんちゅうがっこう</sup>桜立館中学校、<sup>ふうかちゅうがっこう</sup>風花中学校</p> <p><sup>にしそうせいちゅうがっこう</sup>西創成中学校、<sup>とうかちゅうがっこう</sup>灯火中学校、<sup>しせいかん</sup>しせいかん  <sup>ちゅうがっこう</sup>中学校、<sup>わようちゅうがっこう</sup>和陽中学校、<sup>ゆめみらいちゅうがっこう</sup>夢未来中学校、<sup>わじつ</sup>和美  <sup>ちゅうがっこう</sup>中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>ほぶら中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>めぐみ中学校、  <sup>こうめいじょちゅうがっこう</sup>輝命助中学校、<sup>ひかりちゅうがっこう</sup>光中学校、<sup>ちゅう</sup>きらぼし中学  <sup>がっこう</sup>校、<sup>にとべちゅうがっこう</sup>新渡戸中学校、<sup>みらい</sup>未来じゅく中学校、<sup>ちゅうがっこう</sup>自  <sup>ゆうちゅうがっこう</sup>由中学校、<sup>すずらんちゅうがっこう</sup>鈴蘭中学校</p>	

しょうごう 章(項)	おも いけん がいよう 主な意見の概要	かいとう 回答
<p>こうめいあん 校名案</p>	<p>げっかちゅうがっこう      ちゅうがっこう りよくせつちゅう 月華中学校、ゆかりの中学校、緑雪中学 うがっこう      ちゅうがっこう こうわちゅうがっこう 校、あひる中学校、輝和中学校、オホーツ ク中学校、広学中学校、あやめ中学校、 ゆうじゅつちゅうがっこう ふらわあすまいる      ちゅうがっこう あかつきちゅう 西成中学校、Flowersmile中学校、暁中学 うがっこう      たそがれちゅうがっこう      ちゅうがっこう      ぼ 校、黄昏中学校、ふくろう中学校、冒 うけんちゅうがっこうかしょうちゅうがっこう      ちゅう 険中学校、佳宵中学校、がんばる中学 がっこう      ちゅうがっこう      かんちゅうがっこう 校、ゆめかなう中学校、ナイト館中学校、 つきよちゅうがっこう      やまちゅうがっこう      ちゅう 月夜中学校、はな山中学校、ひまわり中学 がっこう      ちゅうがっこう      ぼくそ 校、ひかゆめ中学校、*碧志中学校、北創 うちゅうがっこう ぼくそうかんちゅうがっこう しんほうちゅうがっこう か 中学校、北創館中学校、新豊中学校、輝 がやちゅうがっこうみひろちゅうがっこう      ちゅうがっこう 中学校、未広中学校、さくら中学校、 なかよ      ちゅうがっこう しんまなちゅうがっこう      たいゆうちゅうがっ 仲よし中学校、新学中学校、大勇中学校</p> <p>ちゅうがっこう      ちゅうがっこう      がくゆ スマイル中学校、ライラック中学校、学友 うちゅうがっこう      ゆうほちゅうがっこう      しんようちゅうがっこう れいめ 中学校、勇歩中学校、信葉中学校、黎明 いちゅうがっこうおおうなぼらちゅうがっこう 中学校、大海原中学校</p> <p>いじょう      けん      あん (以上、232件、177案)</p> <p>ふくすう      よ      かた      そうてい *複数の読み方が想定されることから、 よ      がな 読み仮名をつけておりません。</p>	

---

さっぽろしこうりつやかんちゅうがくせっちきほんけいかく あん たい ごいけん がいよう さっぽろし かんが かつ  
札幌市公立夜間中 学設置基本計画（案）に対する御意見の概要と札幌市の考 え方  
【ふりがな版】

れいわ ねん ねん がつ  
令和3年（2021年）3月

へんしゅう はっこう さっぽろしきょういくいいんかいがっこうきょういくぶきょういくすいしんか  
編集・発行 札幌市教育委員会学校教育部教育推進課  
〒060-0002 さっぽろしちゅうおうくきた じょうにし ちょうめえすていびきた じょう  
でんわ ふあつくす  
電話（011）211-3851 FAX（011）211-3852

---